

調査票 調査番号 1269 調査名 全国中小企業動向調査(小企業編), 2018.7-9 本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。	東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ
---	---

# 景況調査票

(2018年7-9月期)

—記入上のお願—

ご回答にあたっては、 内にご記入ください。調査票は両面**3ページ**になっています。

**<企業概要>** 業種、取扱品目、従業者数（パート・アルバイトは除く）、創業年（西暦）をお答えください。  
 （複数の業種を営んでいる場合は、主な業種についてお答えください。創業年は、裏面④の西暦早見表を参照してください。）

業 種	取 扱 品 目	従業者数	創業年(西暦)
		名	年

(1) **売 上 高** (この設問については**建設業**の方はお答えいただく必要がありません。)  
 売上高は**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。**(9月については見込みでお答えください。以下の設問も同じ。)**

①20%以上増加 ②10~20%未満増加 ③10%未満増加 ④10%未満減少 ⑤10%以上減少

(1)7-9月 実績		(1)10-12月 見通し	
---------------	--	------------------	--

(2) **受 注 額** (この設問については**建設業**の方だけお答えください。)  
 受注額は**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。**(9月については見込みでお答えください。以下の設問も同じ。)**

①増加 ②あまり変わらない ③減少

(2)7-9月 実績		(2)10-12月 見通し	
---------------	--	------------------	--

(3) **採算水準** 採算水準はどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

①黒字 ②収支トントン ③赤字

(3)7-9月 実績		(3)10-12月 見通し	
---------------	--	------------------	--

(4) **資金繰り** (イ) **非公開**

(ロ)7月から9月までの資金繰りは4月から6月までに比べてどうですか。

①楽になった ②あまり変わらない ③苦しくなった

(4)-(ロ)	
---------	--

(ハ)10月から12月までの資金繰りは7月から9月までに比べてどうなるでしょうか。

①楽になる ②あまり変わらない ③苦しくなる

(4)-(ハ)	
---------	--

(5) **借 入** (イ) **非公開**

(ロ)7月から9月までの民間金融機関からの借入のしやすさは4月から6月までに比べてどうですか。

①容易になった ②あまり変わらない ③難しくなった ④該当なし

(5)-(ロ)	
---------	--

(6) **販売価格** 貴社の主な商品（製品、サービス）の販売価格（受注価格）は、**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

①上昇 ②あまり変わらない ③低下

(6)7-9月 実績		(6)10-12月 見通し	
---------------	--	------------------	--

(7) **仕入価格** 貴社の仕入価格（原材料、部品、商品、燃料など）は、**前年の同じ時期**に比べてどうですか。7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

①上昇 ②あまり変わらない ③低下

(7)7-9月 実績		(7)10-12月 見通し	
---------------	--	------------------	--

(8) **設備投資** 設備投資について、7月から9月までに実施しましたか。また、10月から12月までに予定はありますか。

①実施した（実施予定あり） ②実施せず（実施予定なし）

(8)7-9月 実績		(8)10-12月 予定	
---------------	--	-----------------	--

(9) **経営上の問題点** 当面の経営上の問題点について、最も困っているものを次のうちから**1つ**選んでください。

①売上（受注）の不振 ②利益の減少 ③求人難  
 ④設備・店舗の狭小、老朽化 ⑤代金回収困難 ⑥支払期間の短縮  
 ⑦借入難（割引難） ⑧その他（ ） ⑨特に問題なし

(9)	
-----	--

(10) **業況判断** (イ)貴社の業況はどうですか。  
 7月から9月までの実績、10月から12月までの見通しをお答えください。

①かなり良い ②やや良い ③良くも悪くもない  
 ④やや悪い ⑤かなり悪い

(10)-(イ) 7-9月実績		(10)-(イ) 10-12月見通し	
--------------------	--	-----------------------	--

(ロ)貴社の来年1月から3月までの業況はどうなりそうですか。

①かなり良い ②やや良い ③良くも悪くもない  
 ④やや悪い ⑤かなり悪い ⑥わからない

(10)-(ロ)	
----------	--

(ハ) **非公開**

(11) **雇 用** **従業員（経営者本人を含まず、家族従業員、パート・アルバイト、派遣社員などを含む）を雇っている方にお聞きします。**

(イ)現在の従業員数は、1年前（2017年9月）と比べてどうなりましたか。

①増加した ②変わらない ③減少した

(11)-(イ)	
----------	--

(ロ)現在の従業員数は、最近の営業状況と比べてどうですか。

①不足である ②やや不足である ③適正である  
 ④やや過剰である ⑤過剰である

(11)-(ロ)	
----------	--

(ハ)今後、従業員数についてはどのような方針をお持ちですか。

①増やす ②現在の水準を維持する ③減らす

(11)-(ハ)	
----------	--

(ニ)**前問ロ**で「①不足である」「②やや不足である」と回答された方にお聞きします。

(A)人手不足は貴社にどのような影響を与えていますか。該当するもの**すべての番号に○をつけてください。**

- 人手を確保するために賃金を上げている
- 人手が足りず、需要の増加に対応できない
- 人手が足りず、売上が減っている
- 売上の減少や人件費の上昇で事業の継続に支障が出ている
- ほとんど影響はない

(B)今後、人手不足にどのように対応しようとお考えですか。該当するもの**すべての番号に○をつけてください。**

- 賃金の引き上げ
- 増員（パート・アルバイトを含む）
- 残業の増加
- 仕事のプロセス（段取り）の効率化
- 従業員の多能化・兼任化
- 仕事の機械化・IT化
- 仕事の外注化
- 仕事（受注）量の絞り込み
- 効果的な手段が見当たらない

(12) **賃 金** **従業員（経営者本人を含まず、家族従業員、パート・アルバイト、派遣社員などを含む）を雇っている方にお聞きします。**

(イ)現在の従業員の給与水準は、1年前（2017年9月）と比べてどうなりましたか。**定期昇給や昇格・降格による上昇・低下を除いて**お答えください。

①上昇した ②ほとんど変わらない ③低下した

(12)-(イ)	
----------	--

アンケート票は**3ページ（①～③）**あります。裏面にお進みください。  
 ※自由記入欄も裏面にございます。



前問(イ)で「①上昇した」と回答された方にお聞きします。

(ロ)上昇した背景は何ですか。該当するものすべての番号に○をつけてください。「6 その他」と回答した方は、具体的な内容を( )内にお書きください。

- 1 自社の業績が拡大    2 人材の定着・確保    3 同業他社の賃金動向  
 4 最低賃金の改定    5 物価の上昇    6 その他( )

(ハ) 非公開  
 (ニ)

(13) 非公開

(参考) 西暦早見表

和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦
明治 4	1871	明治 29	1896	大正 9	1920	昭和 19	1944	昭和 44	1969	平成 5	1993
5	1872	30	1897	10	1921	20	1945	45	1970	6	1994
6	1873	31	1898	11	1922	21	1946	46	1971	7	1995
7	1874	32	1899	12	1923	22	1947	47	1972	8	1996
8	1875	33	1900	13	1924	23	1948	48	1973	9	1997
9	1876	34	1901	14	1925	24	1949	49	1974	10	1998
10	1877	35	1902	15	1926	25	1950	50	1975	11	1999
11	1878	36	1903	昭和 1	1926	26	1951	51	1976	12	2000
12	1879	37	1904	2	1927	27	1952	52	1977	13	2001
13	1880	38	1905	3	1928	28	1953	53	1978	14	2002
14	1881	39	1906	4	1929	29	1954	54	1979	15	2003
15	1882	40	1907	5	1930	30	1955	55	1980	16	2004
16	1883	41	1908	6	1931	31	1956	56	1981	17	2005
17	1884	42	1909	7	1932	32	1957	57	1982	18	2006
18	1885	43	1910	8	1933	33	1958	58	1983	19	2007
19	1886	44	1911	9	1934	34	1959	59	1984	20	2008
20	1887	45	1912	10	1935	35	1960	60	1985	21	2009
21	1888	大正 1	1912	11	1936	36	1961	61	1986	22	2010
22	1889	2	1913	12	1937	37	1962	62	1987	23	2011
23	1890	3	1914	13	1938	38	1963	63	1988	24	2012
24	1891	4	1915	14	1939	39	1964	64	1989	25	2013
25	1892	5	1916	15	1940	40	1965	平成 1	1989	26	2014
26	1893	6	1917	16	1941	41	1966	2	1990	27	2015
27	1894	7	1918	17	1942	42	1967	3	1991	28	2016
28	1895	8	1919	18	1943	43	1968	4	1992	29	2017

(14) 貴社の業況に影響したプラスまたはマイナスの要因について、自由にご記入ください。

①～③まですべてお書きいただいたうえで、同封の返信用封筒（切手不要）によりご返送ください。ご協力ありがとうございました。